

教育目標「希望に燃えて 伸びゆかん」  
心やさしく、人を大切にする子 自分の考えをもち、共に学び合う子  
自分を表現し、相手を大切にする子 ふるさとを愛し、誇りに思う子

〒625-0133 舞鶴市字平 1583 番地  
TEL (0773)-68-0002  
FAX (0773)-68-0007  
HP <https://oura-maizuru.edumap.jp/>



## 創造力を働かせよう



～楽しく豊かに生活を～

蛍の飛び交う季節に入っています。例年なら学校の前でも見られますが今年は全く出会えませんでした。そんなある日、「校長先生、これって何ですか？」と2年生の児童が虫かごに蛍を入れて持って来てくれたのです。「どこで見つけたの？」と聞くと「校長先生の車の上です。」と、見つけた場所が場所だけに驚き、また、今年初めての蛍との出会いに大変うれしくなりました。持って来てくれた児童に感謝です。

さて、6月6日(木)～7日(金)に6年生は朝来小学校と合同で修学旅行へ行ってきました。薬師寺での住職の説法や奈良の大仏の見学、キッズニアでの仕事体験等、学びの多い2日間だったのではないでしょう。そう感じた見学先のひとつが、最後の見学先、「落語家と行くなにわ探検クルーズ」です。落語家さんの軽妙な案内で水の都、大阪の街をクルーズ船に乗って川から探検します。落語家さんの話はとても面白いのですが、その中でもためになるお話もありました。落語をあまり知らない児童に向かって、「落語を聞くときは想像力が大切です。想像力がなければ面白さが理解できませんよ。」と言われました。そして、「漫才は2人以上ですが、落語は1人です。手ぬぐいと扇子だけで様々な表現をしながらお客さんを笑わせます。」「想像力がなければ、一人であっち向いて話したり、こっち向いて話したりしているように見えますね。また、扇子を手ぬぐいにこすりつけているように見えている人は創造力が足りません。これは、扇子を筆や鉛筆に見立て、手ぬぐいを紙に見立てて字を書いているのです。」と想像して落語を聞くことの大切さを話されました。



想像力とは色々な経験をしたり、知識を得たりすることで豊かになります。そう考えると、面白い面白くないかは、落語家の問題だけではなく、それを受け取る聞き手にも原因があると言えます。また、漫才や落語は時事ネタも多いです。その時事を知らなければ何のことかわからず、面白さも半減します。知識や想像力は漫才や落語の面白さがわかるだけでなく、生活も楽しく豊かにしてくれるものだと思います。

想像力とは色々な経験をしたり、知識を得たりすることで豊かになります。そう考えると、面白い面白くないかは、落語家の問題だけではなく、それを受け取る聞き手にも原因があると言えます。また、漫才や落語は時事ネタも多いです。その時事を知らなければ何のことかわからず、面白さも半減します。知識や想像力は漫才や落語の面白さがわかるだけでなく、生活も楽しく豊かにしてくれるものだと思います。

修学旅行の中で、「大阪城の大きな石垣をどうやってここまで運んだんだろう。」「奈良の大仏はどうしてこんなに大きいんだろう。何のためにつくったんだろう。」と、たくさんの疑問を持ち、想像力を働かせることができました。きっと楽しく学びの多い2日間であったことと思います。

学校でも児童が豊かに想像力を育むことができる取組をしています。御家庭でもお子様の想像力を伸ばす声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

校長 鎌野 高信 教職員一同

○本校教育活動の広報発信の一つとして、学校ホームページを随時更新いたします。  
右記のQRコードからも開くことができます。ぜひ御覧ください。

